

科目名		授業形態	担当教員名	
脳性麻痺 I (基礎)		講義	中尾 繁樹・山名由香里	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
15 時間 (1 単位)		8 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
脳性麻痺児の病理、発達、環境適応を中心に学習する。 脳性麻痺児に食事・言語・コミュニケーションの発達の特異性と神経心理学的治療について理解する。				
授業の到達目標				
脳性麻痺の提議と病態像からタイプ別の特徴を理解し、日常生活動作や環境への適応について感覚統合の観点から考えられるようになる。様々な症例を通じて、脳性麻痺児への指導の方策や治療への応用ができるようになる。脳性麻痺児の食事・言語・コミュニケーションの発達の問題を定型発達児の口腔・運動・嚥下運動の発達と、言語発達を粗大運動の発達と関連付けて捉えることができるようになる。				
授業計画				
回	内容			
1	定型発達児の口腔・嚥下運動の発達		(山名)	
2	定型発達児の言語発達		(山名)	
3	脳性まひ児の食事・言語・コミュニケーションの発達障害		(山名)	
4	脳性まひ児への神経発達学的治療		(山名)	
5	脳性麻痺のある子どもの理解		(中尾)	
6	痙直型の子どものたちの生活障害とそのアプローチ		(中尾)	
7	他のタイプの子どものたちの生活障害とアプローチ		(中尾)	
8	感覚統合法の基礎と応用		(中尾)	
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%	山名(50%)、中尾(50%)		
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
ことばの発達入門	泰野 悦子 編	大修館書店		
ことばの障害入門	西村 辨作 編	大修館書店		
ことばの障害の評価と指導	大石 敬子 編	大修館書店		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
自由記載				
備考				